

# 戸塚宿問屋場における「人馬日々帳」の紹介 ― たとう紙に利用されていた古文書の復元から ―

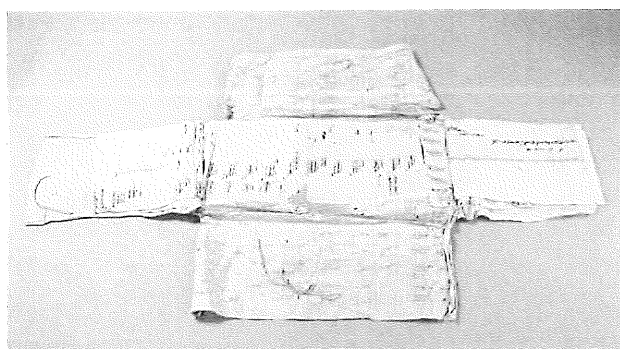
仲 泉 剛

## はじめに

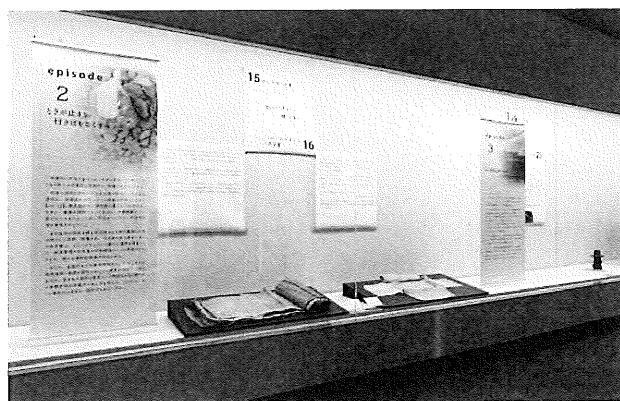
旧家の資料調査を行うと、古文書の一部が反古紙として、あらゆるものに再利用されているケースに出会う。襖や屏風の下張り文書などはその代表例であろう。反古紙は、過去の帳簿や手習い、不要な版本が用いられる場合が多く、冊子形態の文書は一枚ずつに解体して使われるため、そのほとんどは断簡（資料の切れ端）であり、歴史資料としては重視されてこなかった。しかし、下張り文書から中世文書が発見されたり、通説を覆すような新たな歴史事実が発見されたりするなど、近年はその資料的価値が大きく見直されつつあり、その整理方法や活用事例などの研究報告が出されている<sup>1)</sup>。

昨年、二〇二五年一月三一日で開館三〇周年を迎えた横浜市歴史博物館（以下、当館）では、開館三〇周年記念特別展『横浜の文化財 Yokohama Heritage ― まもり伝える地域の記憶 ―』を開催した。Part1では、「修復」をテーマに掲げ、歴史・考古・民俗・美術の学芸員がそれぞれ修復にまつわる資料を展示した。筆者は「episode2」ときが止まり、いき場をなくすモノ」を担当し、当館で収蔵している襖の下張り文書、及び本稿で紹介する、たとう紙に利用されていた古文

書を展示した（【写真1】・【写真2】参照）。修復以前の状態を展示することで、当時は廃棄文書として認識されていたが、今日別の形で偶然残されたモノの存在について周知し、そして、それらのモノを再び歴史資料として復元させることの重要性を紹介した。



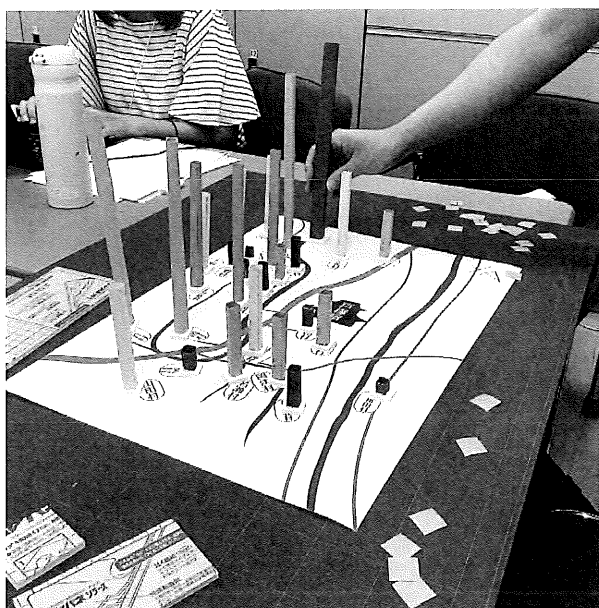
【写真1】 たとう紙に利用されていた古文書



【写真2】 展示の様子

展示後、これらの資料の復元作業を課題としていた筆者は、今年度の博物館実習の担当となり、実習生と一緒にたとう紙に利用されてい

た古文書を復元する機会を得た<sup>2</sup>。実習生には、たとへ紙に利用されていた古文書の復元作業から資料整理、調査研究、展示普及の一連の学芸員業務を体験していただいた（写真3）～（写真6）。



【写真 4】 展示準備の様子

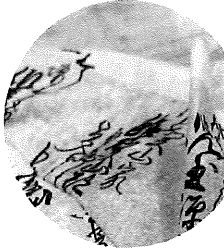


【写真 3】 博物館実習の様子（剥離作業）

博物館実習生ミニ展示

はがして発見！

―戸塚宿のリアルに  
せまる―

2025 8.24 土 - 9.7 土

【開催時間】 9:00 - 17:00

【会場】 横浜市歴史博物館 常設展示室

【休館日】 月曜日

**実習生による展示解説**

9.6(土)

午前の部 11:00～

午後の部 14:00～

※各回20分程度

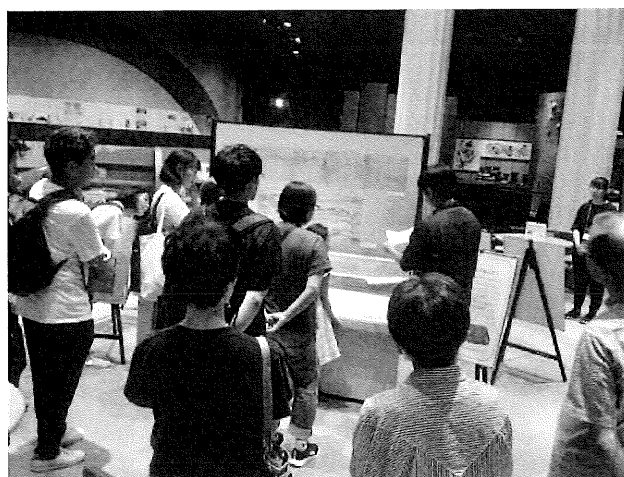
※要常設展チケット、事前申込不要



横浜市歴史博物館

045-912-7777

【写真 6】 ミニ展示のチラシ



【写真 5】 実習生による展示解説の様子

本稿では、資料の概要を述べた上で、資料の翻刻文を掲載すること  
にしたい。

## 資料の概要

当資料は、戸塚宿において問屋役を勤めた相澤家が所蔵していたもので、問屋が業務で付けていた「人馬日メ帳」であったことがわかった。

問屋とは、宿場で人馬の継立や公私の旅客の世話などを行う役職で、宿場の最高責任者であった。その問屋が詰める施設を問屋場と呼ぶ。戸塚宿の問屋場は、戸塚町・吉田町・矢部町に各一か所置かれており、近世前期のことはわからないが、天保一四年（一八四三）作成の「宿村大概帳」によると、毎月一日～四日が矢部町、五日～十一日が吉田町、一二日～晦日が戸塚町の担当となっていたとされている。

今回復元した資料の中には「人馬日メ帳」の表題部分があり、「文化十五年／寅四月朔日夕七日迄往還人馬立辻日メ帳／東海道戸塚宿問屋 伝右衛門」と記されていた（資料一―二四）。作成者の「伝右衛門」は相澤家が代々名乗った通称である。相澤家は吉田町の問屋であったことから、この時期には、吉田町の問屋が一日～七日まで業務を担当していたことがうかがえる。

問屋の主な業務である人馬の継立は、幕府役人や大名などの公用旅行者がその宿場を利用する際に、必要な人足や馬を用意しておき、彼らの荷物を次の宿場まで運ぶというものである。通行する旅行者は、問屋に対して「先触」を出し、あらかじめ人馬がどのくらい必要なのかを届け出るようになっていた。

たとう紙に利用されていた古文書は、全部で四点（それぞれ番号を一～四と付した）あり、その全てが「人馬日メ帳」であった。博物館実習で復元したのはその内の二点（資料一、資料二）である。資料一

は縦一四三 cm × 横九七 cm、資料二は縦一三八 cm × 横一一〇 cm である。本稿では、紙面が限られているため、資料一のみ全文翻刻し掲載する。状態は良好で、横帳形態の「人馬日メ帳」を解体し、そのまま張り合わされているものがほとんどである。

たとう紙に利用されていたことからわかるように、「人馬日メ帳」は少なくとも戸塚宿においては、当時、ある程度の年限を超えた際には廃棄文書として認識されていた。戸塚宿には、現時点で問屋場の「人馬日メ帳」が残存していないことから、往時の人馬継立の実態を示すものとして資料的価値は高いといえるだろう。

（註）

<sup>1</sup> 近年、文化財レスキューの活動により、襖の下張り文書などの復元方法について言及した論文や書籍が幾つか出されている。今回の博物館実習では、神奈川大学日本常民文化研究所監修・関口博巨編『古文書修復講座 歴史資料の継承のために』勉誠社、二〇二四年）を参照した。また、筆者自身も事前に同研究所の古文書修復実習などに参加し多くの知見を得た。

<sup>2</sup> 文化財レスキューの普及活動として、近年被災地で発見された襖の下張り文書のワークショップが開催されている。くずし字が読めなくとも、大人から子どもまで古文書を未来に保存する体験ができるものとして注目を浴びている。今年度の博物館実習においても本物の資料を自らの手で触れることを重視した。

〔資料編〕

● 一 ― 一 ①

寅五月朔日泊二日

一、御継飛脚詰人足拾人

上り

一、京極長門守様

本馬三拾壹疋

輕尻壹疋

賃人足三拾壹人

打上三挺 宿

乗駕籠九挺田谷村拾八人

同 壹挺同 貳人

分持貳荷 宿 壹人  
田谷村 壹人

御本陣

九郎右衛門

宿馬 庄左衛門

同 平右衛門

同 新六

同 九兵衛

同 乙兵衛

同 新八

同 六兵衛

同 平兵衛

同 弥兵衛

同 久兵衛

同 兵右衛門

同 政右衛門

同 与七

同 三之助

同 長八

同 新右衛門

同 市松

上り

一、松平下総守様内

宮原小一右衛門殿

賃賃人足五人

打上壹挺 宿三人

分持貳荷 同貳人

上り

一、松平因幡守様内

高橋助次郎殿

本馬壹疋

同 与左衛門

同 藤次郎

同 甚右衛門

同 弥助

同 孫右衛門

同 半次郎

同 市右衛門

同 喜兵衛

同 善兵衛

同 文六

同 平九郎

同 鉄五郎

同 勝五郎

こいわや

多兵衛

升屋

惣七

宿 仁兵衛

賃人足三人

打上壹挺 宿三人

上り

一、同

あどや

田中安平次殿

本馬壹疋

弥右衛門  
宿 七左衛門

右助郷勤村方

原宿村

小雀村

右之通日、人馬立辻并賃錢渡方少茂相違無御座候、以上

寅

問屋

五月朔日

伝右衛門

年寄

久右衛門

同

乙右衛門

助郷惣代

小源次

一、二条御番

伊藤三右衛門様

本馬三疋

輕尻壹疋

賃人足拾壹人

乗物壹挺 小雀村四人

釣具足 同 式人

分持三荷 同 三人

宿駕籠壹挺同 式人

、

上り

一、同

梶川庄兵衛様

本馬式疋

輕尻壹疋

賃人足拾三人

乗物壹挺 小雀村四人

釣具足 今井村式人

分持三荷 小雀村三人

からけ物 同 壹人

長持壹押 同 三人

うちた

七郎右衛門

上野村 六左衛門

同 弥五兵衛

同 長藏

同 三左衛門

かまくらや

安左衛門

小菅谷村 □助

同 浅右衛門

同 十兵衛

●一一一②

寅三月廿九日泊四月朔日、

一、御継飛脚詰人足拾人

上り

上り

一、同

安藤典脇様

本馬壱疋

賃人足四人

打上壱挺 今井村三人

分持弐荷 同 壱人

ノ

上り

一、同

庄田五郎左衛門様

本馬弐疋

八郎兵衛  
小菅谷村 八郎左衛門  
舞岡村 利右衛門

賃人足五人

打上壱挺 今井村三人

分持弐荷 同 壱人

ノ

上り

一、二条御番

川勝頼母様

本馬壱疋

輕尻壱疋

かまくらや

四郎兵衛

小菅谷村 善藏

上り

一、同

須田五左衛門様

本馬壱疋

輕尻壱疋

賃人足六人

乗物壱挺 宿四人

分持弐荷 同弐人

ノ

上り

一、同

河野十郎左衛門様

本馬壱疋

賃人足五人

打上壱挺 台村三人

分持弐荷 同弐人

ノ

上り

一、同

賃人足八人

乗物壱挺 田谷村四人

長持壱押 同 弐人

分持弐荷 同 弐人

ノ

さどや

安兵衛

小菅谷村 藤右衛門

同 三次郎

乗物壱挺 宿四人

分持弐荷 同弐人

ノ

こいわや

多兵衛

大舟村 六右衛門

賃人足五人

打上壱挺 台村三人

分持弐荷 同弐人

ノ

まし田や

一、同

今井栄之助様

善六

本馬壺正

宿 三四郎

宿 権七

賃人足五人

打上壺挺 原宿村三人

分持式荷 同 式人

上り

一、同

ゑひすや

小林十右衛門様

伊兵衛

本馬壺正

舞岡村 十兵衛

賃人足五人

打上壺挺 田谷村三人

分持式荷 同 式人

メ

● 二―二

「 「 「

「 「 「

「 「 「 院様

軽尻壺正

賃人足式人

宿駕籠壺挺 公田村式人

下り

宿 弥次右衛門

一、松平讃岐守様内

松本金平殿

軽尻三疋

賃人足四人

宿駕籠式挺 公田村四人

上り

一、平塚宿

等覚院様

賃人足壺人

分持壺荷 宿壺人

下り

一、松平讃岐守様内

朝倉小治郎殿

賃人足式人

宿駕籠壺挺 原宿村式人

下り

一、尾州様定日荷物

宮田清蔵殿

本馬五疋

公田村 左左衛門

同 七郎左衛門

桂村 六左衛門

宿 彦八

同 六右衛門

同 八兵衛

同 伊右衛門

賃人足式人

釣物壱押 大舟村三人

同 徳兵衛

賃人足四人

小長持壱押 永谷村式人  
乗駕籠壱挺 同 式人

下り

一、松平阿波守様内

大貫文平殿

賃人足壱人

分持壱荷 宿壱人

下り

一、同

青山嘉吉殿

軽尻壱疋

賃人足壱人

分持壱荷 公田村壱人

下り

一、京極長門守様内

乾又右衛門殿

本馬壱疋

軽尻壱疋

下り

一、松平出羽守様内

松尾順甫殿

軽尻壱疋

宿 平右衛門

永谷村 勘兵衛

● 一―三―① (断簡)  
上り

一、渡辺弾正様内

丸尾徳右衛門殿

賃人足三人

打上壱挺 宿三人

さどや

安兵衛

公田村 徳左衛門

下り

一、同

乗駕籠壱挺 永谷村式人

賃人足式人

軽尻式疋

松田民右衛門殿

一、松平阿波守様内

岡津村 八左衛門  
同 「」

上り

一、谷大学様内

佐原園右衛門殿

本馬忺正

賃人足忺人

乗駕籠忺挺 宿忺人

上り

一、松平阿波守様内

能勢与左衛門殿

賃人足三人

乗駕籠忺挺 宿忺人

分持忺荷 同忺人

下り

一、伊賀国

西蓮寺役人

賃人足四人

乗駕籠忺挺 上野村忺人

宿駕籠忺挺 同 忺人

上り

一、稲葉伊代守様内

足立嘉右衛門殿

本馬忺正

上り

矢部町

伊右衛門

宿 勘右衛門

一、三嶋右之進様内

浅岡全吾殿

賃人足忺人

分持忺荷 宿忺人

中村屋

治兵衛

中村屋

治兵衛

同人

宿 市右衛門

同人

宿 長左衛門

同人

同人

金子屋

又兵衛

宿 兵藏

同 新八

同 七右衛門

同 五郎兵衛

同 市右衛門

同 市右衛門

同 市右衛門

● 一―三―② (断簡)

人

助郷勤

三人

式拾貳人

四人

●一―四―①（断簡）

御繼飛脚拾五人

御證文人足四人 賃人足

同 馬壹疋

御用人足拾三人

上賃人足式拾五人  
同本馬式拾三疋  
同輕尻拾壹疋

下賃人足拾六人  
同本馬拾七疋  
同輕尻式拾七疋

●一―四―②（断簡）

千葉平次郎殿

輕尻壹疋

賃人足三人

打上壹挺 田谷村三人

下り

一、松平出羽守様内

吉田甚右衛門殿

賃人足四人

宿駕籠壹挺

日雇駕籠壹挺同

／＼

●一―五―①（上部欠）

〔六人

〔半 添人足壹人

助郷勤

〔添人足三人

[illegible]

宿 伝右衛門

同  
万藏

宿長左衛門

宿平兵衛

同彦兵衛

宿久兵衛

宿 六兵衛

一六

上  
り

一、二条御番

おわりや

飯高鎌次郎様

半兵衛

本馬壹疋

宿九兵衛

賃人足四人

打上壺挺宿三人

分持壹荷 同 壹人

上  
り

一、同

とらや

坂本新左衛門様

利右衛門

本馬壹疋

舞岡村 七郎兵衛

輕屍壹疋

大舟村  
新蔵

賃人足四人

打上壺挺 上野村三人

分持壺荷 同 壺人

上り

一、同

大津源兵衛様

本馬壱疋

軽尻壱疋

賃人足四人

打上壱挺

分持壱荷

×

上り

一、同

仁木松治郎様

本馬壱疋

軽尻壱疋

賃人足四人

打上壱挺

分持壱荷

×

上り

一、同

知久七郎兵衛様

本馬壱疋

賃人足五人

信濃屋

伊之松

宿 与左衛門

大舟村平右衛門

いせや

又右衛門

大舟村 源右衛門

同 伝兵衛

巴屋

十右衛門

宿 清吉

打上壱挺 中野村三人

分持式荷 同 式人

×

上り

一、同

鈴木作兵衛様

本馬壱疋

賃人足五人

打上壱挺

分持式荷

×

上り

一、同

福井小十郎様

本馬壱疋

賃人足四人

打上壱挺

分持壱荷

×

上り

一、同

内藤源藏様

本馬壱疋

つりや

惣左衛門

宿 平九郎

田谷村三人

同 式人

ゑどや

弥右衛門

公田村 勝五郎

松本屋

十郎左衛門

宿 卯左衛門

輕尻壹疋

同 伝右衛門

賃人足五人

一、定飛脚

三度屋

乗物壹挺

宰領喜兵衛殿

才三郎

上野村四人

本馬九疋

宿 儀兵衛

分持壹荷 同 壹人

同 与右衛門

上り

一、同

ほとりや

窪田金八郎様

三左衛門

同 五郎兵衛

本馬壹疋

宿 嘉兵衛

同 惣八

賃人足四人

同 松兵衛

打上壹挺 上野村三人

同 伝右衛門

分持壹荷 同 壹人

下り

✂

一、早番荷物

上り

宰領久兵衛殿

同 人

一、同

金子屋

本馬四疋

宿 「」

松平權之助様

又兵衛

同 半次郎

本馬壹疋

大舟村 六右衛門

同 「」

賃人足四人

同 八右衛門

打上壹挺 上野村三人

下り

分持貳荷 同 壹人

一、江川太郎左衛門様御状箱

✂

賃人足壹人 宿貳人

下り

●一七（左部欠）

下り

一、稻葉伊代守様内

村井喜間太殿

江戸屋敷<sup>江</sup>封状

賃人足壹人 宿貳人

下り

一、松平因幡守様内

永井小弥太殿

(後欠)

(前欠)

下り

一、稻葉伊代守様内

土井喜間太殿

本馬三疋

はぬや

与五右衛門

宿 平兵衛

同 伊助

同 仁兵衛

賃人足四人

乗駕籠貳挺 宿四人

上り

一、水戸様御家中

村井友七殿

賃人足三人

乗駕籠壹挺 宿貳人

分持壹荷 同壹人

下り

一、豆州土肥

さのしや

清雲寺様

本馬壹疋

上り

一、尾州様御家中

安達惣兵衛殿

軽尻三疋

賃人足六人

打上式挺 宿 六人

ノ

● 一―八(右部欠)

(前欠)

御継御状箱長崎共八人

下り

一、後藤縫殿助様

御召御装束

御證文人足拾六人

同 馬貳疋

釣物四押 宿貳拾四人

提灯持 同 四人

宿駕籠壹挺同 貳人

伝兵衛

宿「」門

さかいや

三右衛門

宿 市左衛門

同 五右衛門

同 長八

先弘 同 式人

下り

一、駿府御城内荷物

宰領元右衛門殿

本馬壺正

輕尻壺正

下り

一、井伊掃部頭様内

吉川左吉殿

本馬壺正

輕尻壺正

下り

一、松平因幡守様内

津原重右衛門殿

本馬壺正

輕尻壺正

鎌倉繼

一、鎌倉

光明寺<sup>江</sup>江戸

宿坊<sup>江</sup>御状箱

質人足壺人 岩瀬村式人

右同断

一、尾州様御家中

八田鎌吉殿

質人足壺人

分持壺荷 大舟村壺人

下り

一、江川太郎左衛門様御手代

田中郡兵衛殿<sup>江</sup>

江戸御役所<sup>江</sup>御用状

質人足壺人 岩瀬村式人

上り

一、神奈川宿

問屋役人清九郎

(後述)

●一—九

上り

一、同

宇都野鉄次郎様

本馬壺正

輕尻壺正

質人足六人

乗物壺挺 鍛冶谷村四人

分持式荷 同 式人

中野屋

与右衛門

宿 伊八

大舟村新六

上り

一、同

加治十郎太夫様

本馬壹疋

賃人足六人

乗物壹挺 鍛冶谷村四人

分持貳荷 宿 貳人

升屋

平左衛門

宿 八右衛門

上り

宿駕籠壹挺 鍛冶谷村貳人  
分持壹荷 宿 壹人

一、紀州様内

長崎屋

田口勇五郎殿

賃人足壹人

分持壹荷 宿 壹人

治兵衛

上り

一、同

伴権左衛門様

本馬壹疋

賃人足四人

打上壹挺 小菅谷村三人

分持壹荷 同 壹人

かまくらや

四郎兵衛

公田村 藤左衛門

一、中川修理太夫様内

米屋

田中織兵衛殿

本馬壹疋

賃人足五人

打上壹挺 宿 三人

分持貳荷 同 貳人

三郎左衛門

宿 嘉七

下り

一、小堀中務様御手代

室猪惣治殿

本馬壹疋

賃人足五人

乗駕籠壹挺 宿 貳人

いつみや

源兵衛

宿 長兵衛

下り

一、稲葉伊代守様荷物

小倉平太夫殿弘

本馬拾六疋

住吉屋

三十郎

宿 儀兵衛

同 平六

同 甚右衛門

同 仁兵衛

同 永蔵

同 市右衛門

同 万蔵

同 千蔵

同 平兵衛

同 政右衛門

同 久八

同 権兵衛

同 孫七

同 久兵衛

同 長八

同 勝五郎

下り

吉野屋

一、有栖川宮様内

後藤左市殿

本馬壺正

下り

一、松平豊後守様内

宮本七左衛門殿

本馬壺正

賃人足五人

打上壺正 宿三人

分持式荷 同式人

上り

一、加藤孫次郎様内

石川屋

菅直記殿

輕尻壺正

賃人足四人

打上壺挺 宿三人

分持壺荷 同壺人

●一―一〇（左欠）

下り

一、松平安芸守様内

白井三右衛門殿

本馬壺正

上り

一、紀州様御家中

大野弥蔵殿

賃人足三人

宿駕籠壺挺 宿式人

分持壺荷 同壺人

下り

一、有馬玄蕃頭様内

今井三平殿

本馬式拾九疋

金子屋

又兵衛

宿 七左衛門

同 勘右衛門

同 万蔵

同 久蔵

長五郎

宿 磯八

さのや

金右衛門

宿 新八

大嶋屋

又四郎

同 甚右衛門

同 竹松

同 兵右衛門

同 源次郎

同 与右衛門

同 平九郎

同 市右衛門

同 嘉七

同 金左衛門

同 乙兵衛

同 平右衛門

同 文六

同 佐五左衛門

同 庄助

同 七兵衛

同 松兵衛

同 孫右衛門

同 久兵衛

同 長左衛門

同 五郎兵衛

同 弥兵衛

同 惣八

同 八郎兵衛

(前欠)

関徳六殿

質人足壺人

分持壺荷 宿壺人

上り

一、日向伝右衛門様内

角田与十郎殿

質人足壺人

分持壺荷 宿壺人

上り

一、稻葉伊代守様

中間半助殿

本馬壺正

下り

一、紀州様内

西村源藏殿

軽尻壺正

上り

一、紀州様御家中

沼田兵右衛門殿

本馬式正

茶碗屋

五郎兵衛

松本屋

十郎左衛門

同 人

宿 伊八

中村屋

治兵衛

宿 長八

中野屋

与右衛門

宿 庄左衛門

同 新右衛門

(後欠)

●一―一二（断簡）

賃人足三人

乗駕籠壱挺 岡津村式人

分持壱荷 同 壱人

下り

一、同

矢上円助殿

本馬壱疋

上り

宿 市松

●一―一二（左欠）

下り

一、大坂御城内荷物

三度屋

宰領喜市殿

本馬三疋

才三郎

宿 平六

同 弥兵衛

同 彦八

上り

一、紀州様御家中

中川屋

石垣右市郎殿

軽尻壱疋

長七

宿 六右衛門

下り

一、從大坂至江戸

（後欠）

（前欠）

賃人足式人

宿駕籠壱挺 岩瀬村式人

上り

一、尾州様御家中

水野喜三郎殿

軽尻壱疋

賃人足拾人

宿 七右衛門

長持壱押 岩瀬村三人

乗物壱挺 笠間村四人

分持三荷 同 三人

メ

●一―一三

上り

一、小田原宿

つりや

問屋覚左衛門殿

惣左衛門

賃人足式人

宿駕籠壱挺 田谷村式人

上り

一、牧野豊前守様内

かまくらや

榊山源之進殿

四郎兵衛

本馬式疋

宿 伊八

同 義兵衛

同 権七

輕尻壹疋

賃人足貳拾人

打上五挺 宿拾五人

乗駕籠壹挺同 貳人

分持三荷 同 三人

メ

上り

一、藤堂和泉守様内

住吉屋

堀右内殿

三十郎

賃人足四人

打上壹挺 宿三人

分持壹荷 同壹人

上り

一、松平備前守様内

金子屋

谷川源八殿

又兵衛

輕尻壹疋

宿 嘉七

賃人足四人

打上明駕籠 宿 貳人

乗駕籠壹挺 今井村 貳人

下り

一、從大坂至江戸

御繼御狀箱貳ツ八人

上り

一、松平越前守様内

山崎勇助殿

輕尻貳疋

宿 与左衛門  
同 安左衛門

下り

一、小田原宿御本陣

久保田才助殿

賃人足貳人

宿駕籠壹挺 小雀村貳人

上り

一、松平越前守様早追

内田作兵衛殿

輕尻壹疋

賃人足三人

打上壹挺 小雀村<sup>(ママ)</sup>五人

上り

一、同

杉浦權藏殿

輕尻貳疋

宿 藤左衛門  
永谷村 伝藏

賃人足三人

打上壺挺 小雀村五人

上り

一、松平因幡守様内

岸田清矢殿

軽尻壺正

宿 孫七

上り

一、同

杉十郎右衛門殿

軽尻壺正

永谷村 平右衛門

上り

一、伊奈玄蕃様御手代

神田清蔵殿

本馬壺正

永谷村 千蔵

軽尻壺正

同 与右衛門

質人足六人

長持壺押 小雀村五人

打上壺挺 同 三人

分持壺荷 同 壺人

メ

● 一―一四

下り

一、五條院内

寛文五左衛門殿

質人足壺人

上り

一、松平大膳太夫様内

内藤十郎兵衛殿

本馬式正

宿 弥兵衛

質人足四人

同 長兵衛

打上壺挺 宿三人

分持壺荷 同壺人

上り

一、松平伊豆守様内

松井五郎右衛門殿

本馬式正

宿 五右衛門

同 与次右衛門

同 久兵衛

下り

一、京原割符

下村正太郎殿

軽尻壺正

質人足三人

分持三荷 宿三人

上り

軽尻壺正

宿 三之助

一、松平上総介様内

辰尾岩之助殿

軽尻壺正

下り

一、定飛脚

宰領助左衛門殿

本馬八正

宿 久左衛門

宿 嘉右衛門

同 三之助

同 清藏

同 源兵衛

同 九兵衛

同 久藏

同 仁兵衛

同 八右衛門

下り

一、水戸様御状箱

質人足壺人 深谷村壺人

下り

一、甘露寺様内

山脇平右衛門殿

質人足四人

打上壺挺 深谷村三人

分持壺荷 同 壺人

上り

一、江川太郎左衛門様内

植松安左衛門殿

質人足三人

宿駕籠壺挺 深谷村式人

分持壺荷 宿 壺人

下り

一、甘露寺様内

山脇平右衛門殿

軽尻壺正

質人足式人

宿駕籠壺挺 深谷村式人

下り

一、水戸様御家中

須藤大助殿

軽尻式正

宿 儀兵衛  
宿 甚右衛門

質人足三人

打上壺挺 宿三人

上り

一、松平伊豆守様内

松井五郎右衛門殿

質人足四人

乗物壺挺 公田村三人

分持壹荷 宿壹人

下り

一、朽木主膳様内

川村新平殿

本馬壹疋

賃人足貳人

宿駕籠壹挺 公田村貳人

宿 伊八

一、御本丸御鷹

餌鳥屋長八郎

賃人足壹人

分持壹荷 宿壹人

同 人

上り

一、松平大膳大夫様内

石村吉左衛門殿

軽尻壹疋

賃人足六人

打上壹挺 宿三人

乗駕籠壹挺同貳人

分持壹荷 同壹人

×

下り

一、清水谷様内

香村伝吉殿

軽尻壹疋

賃人足三人

宿駕籠壹挺 宿貳人

分持壹荷 同壹人

上り

一、松平安芸守様内

中川沖之助殿

軽尻壹疋

宿 長八

●一―一五

下り

一、同

宰領儀助殿

本馬四疋

同 人

宿 新八

同 新右衛門

同 五郎兵衛

同 徳兵衛

下り

一、同

宰領嘉兵衛殿

本馬四疋

同 人

宿 八郎兵衛

同 与七

同 乙兵衛

同 市左衛門

下り

下り

一、大久保加賀守様内

いせや

居山源治殿

嘉兵衛

輕尻壺疋

宿 市右衛門

上り

一、保土谷宿御本陣

藤沢宿御本陣<sup>江</sup>封状

賃人足壺人 宿壺人

下り

一、大貫次右衛門様御手代

金子屋

杉田定藏殿

又兵衛

坪井源十郎殿

賃人足六人

日雇駕籠式挺 宿四人

分持式荷 同式人

下り

一、松平備前守様内

津守善藏殿

本馬壺疋

宿 市松

下り

一、松平安芸守様内

中村正兵衛殿

賃人足三人

打上壺挺 宿三人

下り

一、同

石嶋千五郎殿

賃人足三人

打上壺挺 宿三人

下り

一、同

榎原万藏殿

賃人足四人

宿駕籠式挺 深谷村四人

上り

一、早馬飛脚

宰領嘉兵衛殿

本馬壺疋

宿 七左衛門

●一―一六(下部欠)

下り

一、亀井隱岐守様内

中村孫七殿

輕尻壺疋

下り

一、從京都至江戸

御繼御状箱御用

上  
り

一、紀州様御状箱

賃人足壺人  
宿式人

鎌倉 継

一、光明寺御状箱

賃人足壺人 小雀村壺人

下り

一、從駿府至江戸

御繼御狀箱三人

上  
り

一、松平勘介様内

矢野 弥平太殿

本馬壹疋

輕尻□疋

賃人足七人

打上壹挺宿三人

乘駕籠壺挺小雀村式人

宿駕籠壺挺同 式人同

✓

上  
り

一、亀井隱岐守様内

中村弥藤治殿

本馬拾貳疋

賃人足七人

打上壺挺 田谷村三人

乘駕籠壹挺同 式人

宿駕籠壺挺同 式人

下り

## 一、早番荷物

宰領德兵衛殿

本馬四疋

下り

一、松平英之助様内

太田五郎左衛門殿

本馬壺正

賃人足三人

打上壺挺 田谷村三人

上  
り

一、駿府御城内荷物

宰領平治殿

本馬壺正

輕尻壹疋

下り

一、松平土佐守様内

吉本恵十郎殿

輕尻壹疋

下り

一、松平英之助様内

下津半左衛門殿

本馬壱正

●一―一七

上り

一、松平因幡守様内

山本治兵衛殿

本馬壱正

下り

一、同

波多野藤十郎殿

本馬壱正

上り

一、平松様内

平井平藏殿

軽尻壱正

賃人足壱人

分持壱荷 宿壱人

上り

一、日光御門主様内

松尾権助殿

賃人足壱人

分持壱荷 宿壱人

〔

〔

〔

下り

一、松平阿波守様内

石井幸治殿

本馬壱正

下り

一、稲葉伊代守様内

日下左仲殿

本馬壱正

賃人足四人

乗駕籠式挺 宿四人

上り

一、一身田内

林□寺様

軽尻壱正

同 式正

同 式正

同 式正

上り

一、大久保加賀守様内

原田吉弥殿

賃人足五人

乗駕籠壱挺 宿式人

分持式荷 同式人

鎗持人足 同壱人

いせや

嘉兵衛

宿 新八

ならや

吉右衛門

宿 嘉右衛門

くらや

文右衛門

宿 常右衛門

同 庄九郎

同 安左衛門

大坂屋

七兵衛

下り

一、松平織部正様内

数谷大助殿

輕尻壹疋

下り

一、御城米御用

廻船方役人

輕尻壹疋

下り

一、早番荷物

宰領善藏殿

本馬四疋

三度屋

才三郎

宿 半次郎

同 与七

同 与右衛門

同 平右衛門

下り

一、細川越中守様内

石村吉助殿

本馬壹疋

賃人足四人

打上壹挺 宿三人

分持壹荷 同壹人

上り

さのじや

伝兵衛

公田村 徳左衛門

中屋

佐五兵衛

公田村 権次郎

一、酒井若狭守様内

坪内孫兵衛殿

輕尻壹疋

賃人足六人半

打上壹挺 宿三人

分持壹荷 同壹人半

宿駕籠壹挺公田村式人

● 一八一八

子四月四日泊五日

一、御繼飛脚 詰人足拾人

下り

一、從大坂至江戸

御繼御状箱四人

上り

一、稻葉伊代守様内

須藤宗五郎殿

本馬式疋

上り

一、毛利甲斐守様内

上村定右衛門殿

本馬三疋

宿 久八

ゑどや

弥右衛門

宿 平兵衛

同 七左衛門

中野屋

与右衛門

宿 長左衛門

上り  
同 常右衛門  
同 久七

一、小笠原近江守様内  
林治左衛門殿

こいわや  
多兵衛

本馬壺正  
宿 徳次郎  
輕尻壺正  
同 文六  
賃人足式人

乗駕籠壺挺 宿式人

上り

一、松平陸奥守様内

住吉屋

毎田勘十郎殿  
三十郎  
宿 嘉七  
本馬壺正

下り

一、早番荷物

三度屋

宰領久七殿  
才三郎  
宿 永藏  
本馬四正

同 清藏  
同 惣八  
同 久左衛門

鍛冶谷村

中野村

上野村

右之通日ノ人馬立辻并賃錢渡方少茂相違無御座候、以上  
子四月四日  
問屋

飯嶋村

伝右衛門  
年寄

久右衛門  
同

乙右衛門

助郷惣代

小源次

●二―一九―①（下部欠）

下り

一、尾州様御家中

杉山利右衛門殿

輕尻壺正

岡津村 万次郎

下り

一、松平豊後守様内

田村重右衛門殿

賃人足五人

乗駕籠壺挺 公田村式人

宿駕籠壺挺 同 式人

分持壺荷 同 壺人

ノ

下り

一、松平安芸守様内

嶋田五助殿

賃人足六人

乗駕籠壹挺 桂村式人

宿駕籠壹挺 同 式人

分持式荷 同 式人

一、御用人足六人

松平越前守様馬触下り式人

富士川御注進下り式人

松平右京太夫様御家中先触上り

紀州様御家中先触下り壹人

✕

日✕ 人足貳百九拾八人

馬 百三拾六疋

内

人足九拾人

馬 九拾壹疋

此訳

御継飛脚拾四人

立辻

宿立

宿 半次郎

宿 彦八

宿 市左衛門

同 磯八

同 常右衛門

同 六右衛門

岡津村 清兵衛

同 金蔵

同 永蔵

同 豊八

同 与市

同 八郎右衛門

「  
「

● 一一九② (断簡)

「様方

「中田村

「和泉村

「上和田村

「立辻并賃錢

「無御座候、以上

「問屋

「伝右衛門

「年寄

「久右衛門

● 一二〇 (下部欠)

上り

一、高木伊勢守様内

望月十左衛門殿

賃人足式人

乗駕籠壹挺 小雀村式人

下り

一、松平陸奥守様内

高橋忠藏殿

賃人足壹人  
分持壹荷 小雀村壹人

上り

一、松平安芸守様内

平野理三殿

本馬式疋

上り

一、根来出雲守様内

御女中衆

本馬壹疋

賃人足拾六人

長持壹押 小雀村四人

乗物壹挺 田谷村四人

打上式挺 同 六人

分持式荷 同 式人

✓

下り

一、松平越前守様

御飛脚衆

軽尻式疋

下り

一、大田原飛騨守様内

槐新助殿

軽尻壹疋

●一―一二一（断簡）

下り

一、藤沢宿

役人半右衛門殿

賃人足貳人

宿駕籠壹挺 田谷村貳人

下り

一、大久保加賀守様内

●一―一二二（断簡）

人足八拾壹人

此訳

上賃人足三拾人

下賃人足四拾七人

鎌倉繼

賃人足壹人

右助郷勤村方

●一―一二三（下部欠）

上り

一、江戸芝二本榎

上行寺役人

賃人足貳人

乗駕籠壹挺 小雀村貳人

下り

一、松平備前守様内

小西文太殿

軽尻壹疋

賃人足三人

打上壹挺 田谷村三人

上り

一、同

東久平殿

軽尻三疋

下り

一、相州弥勒寺村

弥勒寺様

軽尻壹疋

上り

一、二条御城内荷物

宰領富五郎殿

本馬三疋

下り

一、松平因幡守様内

伊丹万記之丞殿

軽尻貳疋

下り

一、松平阿波守様内

宇野与市助殿

軽尻壺正

「 「 「  
「 「 「

● 一―二四

(表紙)

「 文化十五年

寅四月朔日夕七日迄往還人馬立辻日ノ帳

東海道戸塚宿

問屋

伝右衛門

● 一―二五

下り

一、本多豊前守様内

石井俊助殿

軽尻壺正

賃人足壺正

分持壺荷 上倉田村壺人

下り

一、紀州様御家中

山本往左衛門殿

軽尻壺正

上矢部村 伊兵衛

賃人足四人

打上壺挺 上倉田村三人

分持壺荷 同 壺人

上り

一、松平大膳太夫様内

吉松喜兵衛殿

軽尻式正

上矢部村 藤四郎  
宿 三四郎

下り

一、同

青山清吉殿

軽尻壺正

下り

一、定飛脚

宰領吉兵衛殿

本馬九疋

上矢部村 七郎兵衛

宿 伝右衛門

同 彦八

同 五右衛門

同 藤左衛門

同 久兵衛

同 五郎兵衛

同 勝五郎

同 与七

同 八左衛門

下り

一、從京都至江戸

御繼御狀箱御用物式押

詰人足貳拾四人

一、御用人足拾五人

岩瀬加賀守様御組岡本三左衛門様<sup>江</sup>竹田吉右衛門様<sup>江</sup>御用狀上  
り式人

御同人様御組岡本三左衛門様・中田海助様<sup>江</sup>御下シ囚人式人、

雜物持宿宰領共四人下り

松平因幡守様御家中先触下り式人

松平大膳太夫様御家中先触上り式人

松平右京太夫様御家中先触上り式人

大井川御注進下り式人

松平出羽守様御家中先触上り式人

ノ

日ノ人足百九拾壹人

馬 百三疋

立辻

内

人足八拾四人

宿立

馬 八拾九疋

此訳

御繼飛脚式拾四人

御伝馬壹疋

御用人足拾五人

上賃人足拾四人 添人足壹人

同 本馬拾七疋

同 輕尻八疋

下賃人足三拾人

同 本馬貳拾九疋

同 輕尻三拾四疋

人足百七人

助郷勤

馬 拾四疋

此わけ

上賃人足四拾式人

同 本馬八疋

同 輕尻式疋

● 一―二六

「」

「」様

「」人

分持壹荷 中田村壹人

上り

一、松平阿波守様内

渡辺徳之丞殿

輕尻壹疋

宿 五郎兵衛

下り

一、松平安芸守様内

松田喜太郎殿

軽尻壺正

下り

一、土方大和守様内

武田儀兵衛殿

本馬九正

宿 □左衛門

宿 新八

同 伝右衛門

同 彦八

同 彦兵衛

同 八右衛門

同 五郎兵衛

同 久左衛門

上野村 藤兵衛

同 留兵衛

下り

一、亀井隠岐守様内

林久藏殿

軽尻壺正

上野村 五郎「」

下り

一、水戸様御家中

片岡定右衛門殿

大関弥兵衛殿<sup>江</sup>御状箱

賃人足壺人 上和田村壺人

一、御用人足八人

松下内匠様御家中先触下り式人

藤堂和泉守様御家中先触上り式人

江川太郎左衛門様御手代先触上り壺人

中川修理太夫様御家中先触下り式人

尾州様御家中先触□り壺人

×

日× 人足百八拾三人

馬 百拾壺正

立辻

内

人足九拾三人

馬 百六正

宿立

此訳

御継飛脚式拾四人

御用人足八人

上賃人足式拾八人

同 本馬四正

同 軽尻拾式正

下賃人足三拾三人

同 本馬七拾八正

同 軽尻拾式正

人足九拾人  
馬 五疋  
助郷勤

此記

上賃人足九人

下賃人足八拾壹人

同 本馬四疋

同 輕尻壹疋

右助郷勤村方

中田村

和泉村

上和田村

阿久和村

● 一一二七 (断簡・墨付なし)

● 一一二八 (断簡)

打上式挺

原宿村三人

同

卯左衛門

汲沢村三人

同

七兵衛

乗駕籠三挺

汲沢村貳人

同

三四郎

大舟村貳人

同

長兵衛

原宿村貳人

同

七右衛門

宿駕籠

桂村四人

同

熊次郎

三拾壹挺

原宿村四人

同

八右衛門

大舟村八人

同

久兵衛

分持壹荷

宿壹人

同

七郎右衛門

同

伊兵衛

同

善四郎

同

半兵衛

同

弥助

笠間村

四郎左衛門

同

乙八

同

八郎右衛門

同

權次郎

同

伝兵衛

同

新五郎

同

甚蔵

岡津村

十右衛門

同

源蔵

同

佐次兵衛

同

治兵衛

岩瀬村六人

上矢部村

藤七

同 六人

同

喜兵衛

永谷村拾人

同

嘉右衛門

同 貳人

同

吉右衛門

山田村拾人

同

彦右衛門

汲沢村貳人

同

源右衛門

秋葉村八人

同

兵吉

阿久和村貳人

同

庄助

橋本金助殿

賃人足式人

宿駕籠沓挺  
阿久和村式人

同  
五郎兵衛

永谷村  
吉右衛門

同  
与兵衛

同  
安左衛門

同  
三五郎

岩瀬村  
伊左衛門

同  
半右衛門

同  
八五郎

大舟村  
源右衛門

同  
平右衛門

桂村  
善右衛門

馬五拾貳疋

人足七拾八人

上り

一、定飛脚

宰領源助殿

本馬六疋

宿 佐五左衛門

同 久左衛門

同 与八

同 安左衛門

同 孫右衛門

同 喜兵衛

下り

一、本願寺内